

5

モンブラン・ハイキングと山麓の村ヴェルビエ 9日間

ヨーロッパ最高峰モンブラン(4810m)とカトル・ヴァレー(4つの谷)の村へ



エギーユ・ド・ミディ展望台(3842m)

◇フランス・シャモニ4連泊 雲の上の展望台エギーユ・ド・ミディからモンブランとシャモニ針峰群の大迫力の眺め

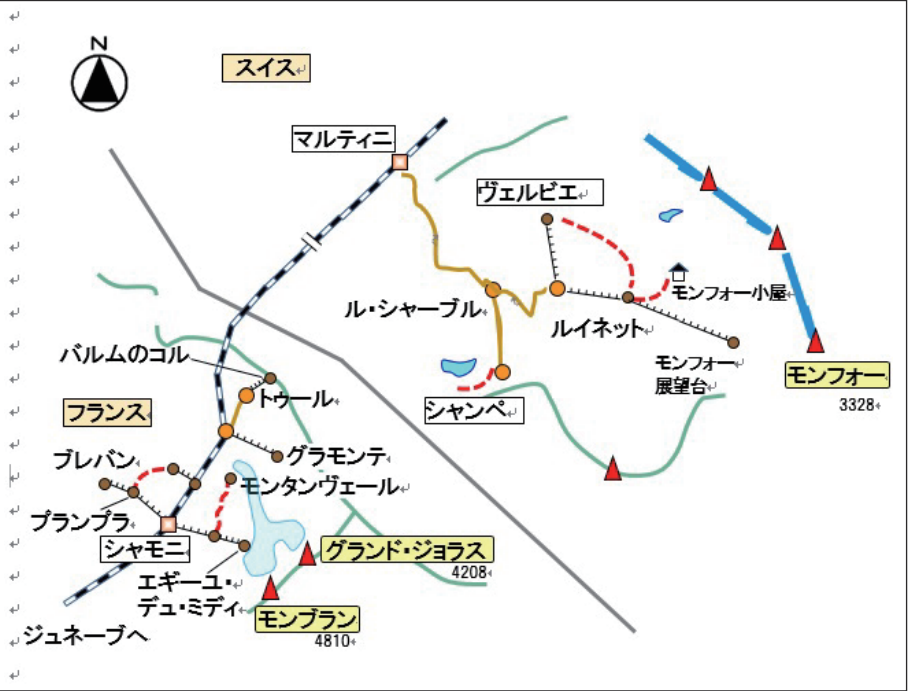
◇フランスとスイスの国境、バルムのコルへハイキング アルペンローゼやキンボウゲなど高山植物の散策

◇スイス・ヴェルビエ3連泊 モンフォー展望台からグラン・コン・バン、グランドジョラス、マッターホルンの眺望

旅行期間	旅行代金
7/2(木)	¥442,000
7/21(火)	¥462,000

※燃油付加運賃
28,400円、現地空港
税6,130円、空港施設
使用料・保安料2,660
円(成田)、3,100円
(関空)国際観光旅客
税1,000円 が必要で
す。(変動あり)

- 定員／12名定員(最低実施人員6名)
- 締め切り／各出発日の1か月前
- 出発空港／成田空港・関西空港
- 1人部屋追加料金／¥58,000
- 健脚度／ 初心者の方やご家族でも安心してあるけます。平坦な道を1〜3時間程度。
- 添乗員／初日のジュネーブ空港から帰国日のジュネーブ空港まで同行



展望台からモンブランを眺める

シャモニ (1036m)

ヨーロッパの最高峰モンブラン(標高4810m)の麓にあるフランスの山岳リゾート地。夏は登山、冬はスキーの拠点として、またアルプスや氷河見学の拠点として、老若男女を問わず高い人気を集める。アルプスの雪解け水がアルプ川となって街中を流れており、いかにもアルプスの玄関口といった風情が漂う。モンブランの山は街のいたるところから望むことができる。街中には初登頂をなしたげたバカールを記念した像や、登頂成功者に賞金を約束した地質学者、ソシュールの像がある。第1回冬季オリンピックの開催の地としても有名。



シャモニの町並み

旅程表

日次	都市	時刻	摘要	食事
7月2日(木) 7月21日(火)	成田・関空発 ヨーロッパ1都市着 ヨーロッパ1都市発 ジュネーブ着 シャモニ着	午前 夕刻 夜	空路 ヨーロッパ1都市を経由してジュネーブへ【時差：7時間／所要時間：約15時間】 専用車でフランス・シャモニへ(約1時間45分) ホテル着	機 機 ×
7月3日(金) 7月22日(水)	シャモニ	午前 午後	バスとロープウェイでグランモンテ展望台(3292m)へ アルジャンティエール氷河とシャルドネ針峰の眺め ドリュ(3754m)など ル・トゥールからリフトで頂上駅へ ハイキング 【1時間】フランスとスイスの国境、 バルムのコル (2191m)へ アルジャンティエールの町を散策しホテルへ	B × D
7月4日(土) 7月23日(木)	シャモニ	午前 午後	バスとロープウェイで エギーユ・ド・ミディ展望台 (3842m)へ モンブラン(4810m)グランド・ジョラス(4208m)など山群の大パノラマ ・空中に架けられた橋 ・全面ガラス張りの展望台(空中の一步)・カフェレストラン 1駅下り、ブランドレギュー(2310m)の散策&昼食 午後、自由見学 *ご希望の方は登山列車でモンタンパール(1913m)へご案内いたします(モンブランバス利用で無料です)	B × D
7月5日(日) 7月24日(金)	シャモニ	午前 午後	バスとロープウェイでプレバン展望台(2525m)へ ハイキング 【↓110m／2時間】中間駅ブランブラ(2000m)からフレジュール(1890m)へ シャモニ谷を挟んでエギーユ・ド・ミディと逆側からモンブランを望む 午後、自由見学(シャモニの町散策)	B × D
7月6日(月) 7月25日(土)	シャモニ発 シャンペ ヴェルビエ着	午前 午後	専用車でスイス・ヴェルビエへ(約1時間30分) ホテルに荷物をおろし、湖畔の村シャンペへ(約50分) ハイキング 【↑↓200m／1時間30分】シャンペ湖の周遊ハイキング 周囲を山に囲まれた湖畔をゆったりあるきます オートルートのコース上にある村で高山植物の散策 公共バスでヴェルビエへ	B × D
7月7日(火) 7月26日(日)	ヴェルビエ	午前	ロープウェイでルイネット展望台(2200m)へ リフトに乗り換えショー展望台(2266m)へ さらにロープウェイを乗り継ぎモンフォー展望台(3328m)へ 足元が網目状のテラスに出ると、どっしりとした山容ラン・コン・バン(4313m)をはじめ、グランド・ジョラス(4208m)マッターホルン(4478m)の大パノラマが広がります ハイキング 【↑↓200m／1時間30分】ショー展望台に戻り、 モンフォー小屋 へのハイキング 小屋で休憩後、再びロープウェイで戻ります	B × D
7月8日(水) 7月27日(月)	ヴェルビエ	午前	ロープウェイでルイネット展望台(2200m)へ ハイキング 【↑91m↓404m／2時間】ルイネットから反対側の北東方面ルートの往復ハイキング ヴェルビエの村を眼下に高山植物の散策 午後、自由見学	B × D
7月9日(木) 7月28日(火)	ヴェルビエ発 ジュネーブ発 ヨーロッパ1都市着 ヨーロッパ1都市発	朝 午前	専用車でジュネーブ空港へ(約2時間) 空路 ヨーロッパ1都市を経由して帰国の途へ【時差：7時間／所要時間：約14時間30分】	サ 機
7月10日(金) 7月29日(水)	成田・関空着	朝	お疲れ様でした！ 【旅程表のマーク】：B＝朝食、L＝昼食、D＝夕食、機＝機内食、サ＝サンドイッチなどのお弁当 【利用予定航空会社】：スイス・インターナショナル・エアラインズ、KLMオランダ航空、ボーランド航空、フィンランド航空、スカンジナビア航空 他 【利用予定ホテル】：<シャモニ>レ・ボッソン、アルピナ <ヴェルビエ>プリストル、ミラボー 他	機

ヴェルビエ (1522m)



モンフォー小屋(2457m)からの眺望

イタリア、フランスの国境に近いスイスの西南部に位置する山岳リゾート。スイス南西部、ヴァレー州に位置し、マルティニーから南東に伸びるバーニュ谷の南向き斜面に位置している。山麓の村、ル・シャープルからケーブル、またはマルティニからポストバスで行くことができる。約100基のリフトやゴンドラが谷をつなぐ広大なスキーエリア「カトル・ヴァレー 4 Vallées (4つの谷)」で知られるウインタースポーツのメッカで、夏のシーズンは、ハイキング、マウンテンバイクなどが盛ん。世界のトップアーティストが集まる「ヴェルビエ・フェスティバル(ヴェルビエ音楽祭)」も開催されている。



シャンペ湖